



Twitterのパブリック カンバセーションがもたらす 可能性と課題をビジネスの 視点で考察する

Twitterは社会を投影し、人の真意や嗜好が可視化される会話のプラットフォームである。
そこにはリアルな人の会話によってムーブメントも起こればビジネス機会も生まれる。
その可能性と課題を考察します。

Twitter Inc. Client Solutions事業担当副社長 兼
Twitter Japan株式会社 代表取締役

笹本 裕氏

2014年2月、日本法人代表取締役として就任。また、北東アジア地域マネージング・ディレクターとして日本ならびに韓国の広告事業を統括。2017年より、Twitter Inc. Client Solutions事業担当副社長を兼務し、事業成長を牽引。それ以前は2007年よりマイクロソフト株式会社にて常務執行役員、オンラインサービス事業部ジェネラルマネジャー、アジア太平洋地域統括責任者を務めた。また、MTVジャパン株式会社で代表取締役社長兼CEO、株式会社クリエイティブ・リンクの設立者およびCOOなどの経歴を持つ。1988年、株式会社リクルート入社。タイのバンコク生まれ。獨協大学法学部卒、ニューヨーク大学経営修士。



10月21日(水)

18:00~19:30

聴講無料

事前登録制

Zoomウェビナーで開催 (要事前登録)

2020年度の現代経営研究会はオンライン講演となります。
視聴には事前のお申し込みが必要です。

対象 どなたでもご参加頂けます

受講料 無料

手順
お申し込み

1

ホームページの事前登録フォームに、お名前やご連絡先（メールアドレス、電話番号）を入力ください。

2

ご登録いただいたメールアドレス宛に、ご視聴用URLおよびウェビナーID、パスワード等のご案内をお送り致します。



現代経営研究会



www.tyg.jp/koukaikouza/business/



東洋学園大学

お問合せ：東洋学園大学総務課 ☎03-3811-1696 www.tyg.jp